



別海町社協だより ふれあいネットワーク

2022年7月

ふれあい

No.140号

6月18日(土) クリーンウォーク2022in野付半島

天候にも恵まれ、19名の方にご参加いただき開催しました。初めに、ネイチャーセンタースタッフ坂口つくしさんから外来種等の説明を聞き、その後1時間半ほどかけて遊歩道の清掃を行いました。

雑草やごみの処分にご協力いただきました渡邊清掃様、参加者の皆さん、ありがとうございました。

Contents

- 令和3年度事業報告
- 令和3年度決算報告
- 寄付金報告
- 赤い羽根寄付金付きピンバッジのご案内
- 赤い羽根共同募金だより
- 第4回
ふれあいフォトコンクールのご案内
- 収集ボランティアお礼
- ベつかい安心サポートセンターだより



表紙の写真とコメントを
募集しております

写真に人物が写っている場合は、ご本人の承諾を得たうえで投稿してください。(投稿者名は
ペンネームやイニシャルでも構いません) 投稿いただける方は、社会福祉協議会事務局までご
連絡ください。お待ちしております。

発行 社会福祉法人 別海町社会福祉協議会

〒086-0202 北海道野付郡別海町別海旭町149番地1
別海町生涯学習センター内

TEL 0153-75-2148/FAX 0153-75-0457

ホームページURL:<https://shakyo-betsukai.com/>



社協だより「ふれあい」は赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています

令和3年度事業報告

令和3年度は、令和2年に引き続いだ新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、交流ができない状況の中で、地域における福祉課題や生活課題に対して地域住民や関係機関と協働しながら事業を推進してまいりました。

令和3年度別海町社会福祉協議会の取り組み

◆法人運営事業

- 理事会（4回※内3回書面会議）
- 評議員会（3回※内2回書面会議）
- 正副会長・常務理事会議（1回）
- 監査（3回）
- 各種研修会への参加

- ボランティア指定校への支援（4校）

- ボランティア育成事業の実施
 - 別海町ボランティア研修（16名参加）
- 収集ボランティアの推進（リングブル：7団体・3個人・使用済み切手：2団体・3個人）

◆企画・広報事業

- 社協だよりの発行（年4回発行）
- ホームページのリニューアル

◆日常生活自立支援事業

- （1名継続・相談件数3件）

◆成年後見実施機関事業

- （相談件数6件・申立支援3件）

◆愛情銀行事業

- （相談12件、資金貸付3件）

◆生活福祉資金貸付事業

- （相談件数41件、コロナ特例貸付決定29件）

◆別海町受託事業

- 別海町介護予防・日常生活支援総合事業
（延べ179名・179回）
- 障害者地域生活支援事業
移動支援（延べ65名・239日稼働・522回）
- 外出支援サービス
（延べ150名・174日稼働・357回）
- 配食サービス
（延べ256名・256日稼働・3,679食）

◆介護事業所の経営

- 訪問介護事業所
（訪問介護：延べ409名・3,856回）
（障害福祉サービス：延べ93名・675回）
- 居宅介護支援事業所（1,552件）
- 訪問入浴介護事業所（延べ88名・363回）

◆ケアハウスみどり野の管理・経営

- 生活相談及び援助
- 季節食や行事食といった工夫を凝らした食事提供
と栄養管理
- 生活環境の提供・整備
- 健康管理と保健衛生
- 緊急時の対応及び防災対策
- 余暇活動の支援と社会参加への協力
- 各種行事の開催

◆地域福祉推進事業

- 福祉団体活動への援助
 - 活動助成金の交付9団体
 - 団体事務局として7団体の運営の支援
- 小地域ネットワーク事業
 - 指定地区活動助成金の交付（5地区）
- 福祉出前講座（6回、延べ105名）
- 介護職員初任者研修講座の実施
（受講者8名・修了者8名）
- ふれあいコンクールの開催（フォトコンクール）
17作品出展、町内5カ所で展示及び投票
- 福祉用具・テントの貸出による福祉環境整備
(車イス：延べ34台・シャワーチェア：8台
ポータブルトイレ：延べ3台)
- 生活福祉資金貸付事業（相談31件・貸付23件）
- 歳末義援金の交付
 - 地域歳末たすけあい見舞金交付事業
(18件247名)
 - 児童生徒進学（就職）支援金交付事業
(11件14名)
 - 要援護者生活支援金支給事業（1件1世帯）

◆ボランティアセンター事業

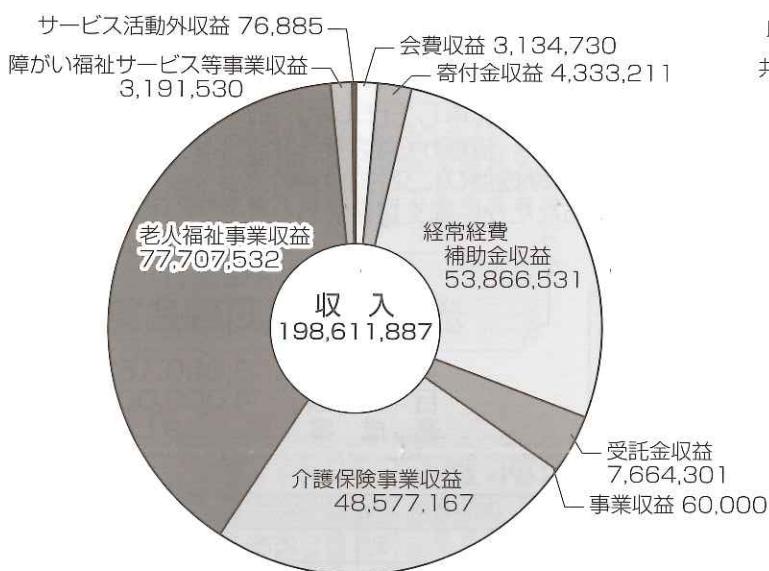
- ボランティアセンターの運営
 - ボランティアセンター運営委員会の開催
(1回)
- ボランティア登録状況
(個人6名・15団体311名)
- ボランティア依頼・斡旋（依頼1件・斡旋1件）
- ボランティア情報の収集と発信
 - ボランティアセンターだよりの発行（年3回）
 - ボランティア団体への活動助成金の交付
(4団体)

令和3年度 決算報告

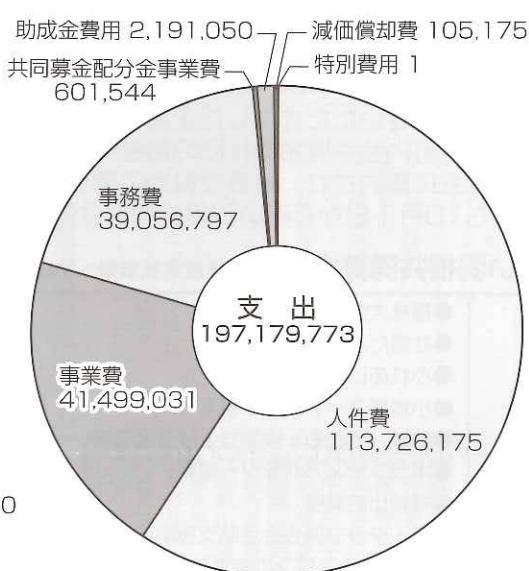
(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

●収入の部



●支出の部



社会福祉協議会の決算につきましては、社会福祉法人会計基準に基づき、財務諸表「資金収支計算書」「事業活動計算書」「貸借対照表」と付属明細書、財産目録により構成されますが、紙面の都合により事業活動計算書の収益・費用の構成グラフのみ掲載いたします。

別海町共同募金委員会では、共同募金PRの一環として、別海町観光協会様にご協力いただき、今年も「別海りよウシくんピンバッジ」を製作します。

ピンバッジは500円募金で1個進呈しますのでご協力お願いします。

ご協力いただいた額が別海町の福祉作費を差引いた額が別海町の福社のために使われます。

※町内会等でお願いしている別募集资金でのピンバッジの引換は行っておりません。

なお、共同募金グッズは募金の受付のため、両替やおつりへの対応は行っていません。

限りがありますので品切れの際はご了承願います。

お寄せありがとうございました

令和4年4月1日～令和4年5月31日

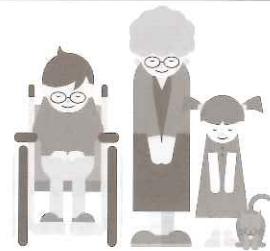
(敬称略)

令和3年度（結果報告）

赤い羽根共同募金。 歳末たすけあい募金に多くの皆様の 御協力、誠にありがとうございました

募金をお寄せいただきました企業、ご家庭、職場の皆様に心よりお礼申し上げます。また、収納に御協力いただきました町内会や募金奉仕団の皆様には深く感謝を申し上げます。皆様からお寄せいただいた募金は、北海道共同募金会に集約され、審査委員会の審査を経て下記内容により助成並びに交付されました。

本年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。あたたかい御支援をよろしくお願ひします。



■赤い羽根共同募金（令和4年度実施事業へ助成）

地域助成	●福祉大会	325,000円
	●社協だより発行事業	496,000円
	●ふれあいフォトコンクール	71,000円
	●小地域ネットワーク事業	325,000円
	●地域（こども）食堂立上げ支援事業	71,000円
	●ボランティアセンター事業	800,000円
	●福祉出前講座	51,000円
	●老人クラブ連合会活動支援助成事業	350,000円
	●NPO法人スワンの家活動支援助成事業	160,000円
	●子ども会育成連絡協議会活動支援助成事業	160,000円
	●在宅介護者と歩む会活動支援助成事業	45,000円
	●手をつなぐ親の会活動支援助成事業	64,000円
	●身体障がい者福祉協会活動支援助成事業	58,000円
	●別海町社会福祉協議会広報事業	270,000円
	●第7期地域福祉実践計画事業	220,000円

※募金額と助成額は一致しません。

■歳末たすけあい募金

（令和3年度地域歳末たすけあい見舞金、児童生徒進学支援金として交付）

全額が 地域助成	●要保護世帯（生活保護に準する生活困窮、独居高齢、独居障がい）、在宅重度障がい）	601,544円
	●寝たきり、又は認知症高齢者の在宅介護者	
	●災害遺児世帯	
	●共同作業所、障がい者グループホーム、障がい児教育推進団体	
	●就学困難と認められる児童及び生徒の保護者	

※募金額と助成額は一致しません。

■戸別募金（地区会・町内会）収納状況（敬称略）

地区会・町内会	納入戸数	入金額（円）
北鳴地区会	22	22,000
昭和町内会	29	29,000
北矢臼別地区連合会	11	11,000
新興町内会	6	6,000
奥行町内会	19	19,000
桜ヶ丘町内会	12	6,000
別海連合町内会	621	414,877
中春別町内会	161	98,700
中春別地区協議会	54	48,000
豊原連合会	70	35,000
美原連合町内会	74	40,000
走古丹町内会	44	44,000

地区会・町内会	納入戸数	入金額（円）
本別海町内会	71	70,500
床丹町内会	50	50,000
尾岱沼連合町内会	277	239,500
中西別地区連合会	140	111,500
上風連合町内会	18	1,800
上春別地区連合会	217	153,000
第25区地区会	8	8,000
北栄町内会	13	13,000
33区地域会	23	23,000
柏野町内会	21	10,000
西春別駅前連合町内会	473	205,140
大成地区協議会	44	35,000

地区会・町内会	納入戸数	入金額（円）
本別連合会	33	27,500
泉川町内会	22	11,000
光進町内会	51	43,500
西春別町内会	100	10,000
本久町町内会	17	1,700
さくら町内会	20	10,000
共春町内会	18	9,000
拓進地区会	26	22,000
宮城地区会	10	10,000
協和地区会	10	10,000
新富中央地区会	4	4,000
東部新富地区会	2	2,000
合 計	2,791	1,854,717

収集ボランティアに ご協力いただき ありがとうございました



日頃より、別海町ボランティアセンターが実施しています「収集ボランティア」にご協力いただきありがとうございます。

寄贈いただいた方のご芳名を、感謝の意を込めて「社協だより」等で掲載させていただいています。

寄せられたリングブルは必要量に達すると福祉用具に交換し、社会福祉協議会にて必要としている方へ無償で貸出しています。また、使用済み切手は、医療協力会に寄付し、タンザニアでは約1年分の看護学校の教科書代に、インドネシアでは、助産師学校の授業料になっています。

○堤 勇人 様
回収箱設置による収集 (2か所)
○別海中央公民館 様
○別海町役場上春別連絡事務所 様
○別海町手をつなぐ親の会 様
○別海町手をつなぐ親の会 様

日頃より、別海町ボランティアセンターが実施しています「収集ボランティア」にご協力いただきありがとうございます。

寄贈いただいた方のご芳名を、感謝の意を込めて「社協だより」等で掲載させていただいています。

寄せられたリングブルは必要量に達すると福祉用具に交換し、社会福祉協議会にて必要としている方へ無償で貸出しています。また、使用済み切手は、医療協力会に寄付し、タンザニアでは約1年分の看護学校の教科書代に、インドネシアでは、助産師学校の授業料になっています。

第4回ふれあい フォトコンクール 作品募集中!!



別海町社会福祉協議会では「五目にたすけあい安心して暮らせる町」の実現に向け、作品の応募や展示、投票を通して、福祉への興味や理解を深めるきっかけとして、また、思いやりについて考える機会となるよう本年もふれあいフォトコンクールの応募作品を募集しています。

今年は、「えがお」をテーマに家族や友達の笑顔の瞬間や思わず笑顔になってしまふものなど、笑顔にまつわる作品であればどんなものでも大丈夫です！

詳細は、本会ホームページをご確認ください。

社協ホームページ:
<https://shakyo-betsukai.com>

※表紙右下のQRコードからアクセスできます。

べつかい安心サポートセンターだより

成年後見制度で

判断能力が十分でない方の

・権利や利益を守る・

本人の意思決定を支援し、本人

に代わり財産管理や契約行為を行うのが「成年後見制度」です。

地域で見守り、支えるしくみ

地域連携ネットワークと 「中核機関の取り組み」

令和4年度より当サポートセンターが、町の成年後見制度の中核機関として位置づけられました。

「中核機関」は、成年後見制度が必要な方を早期発見して支援に繋ぐため、福祉・医療・地域関係者・法律の専門家・家庭裁判所など、さまざまな機関や人との地域連携ネットワーク（しくみ）の中

心となり、次の取り組みを進めます。

中核機関の4つの機能

- ①広報機能
- ②情報発信
- ③相談機能
- ④制度周知

べつかい安心サポートセンター

電話 0153-750-2148
(社協)

■相談問合せ



後見制度に限らず、身近な人に日常生活の困りごとや不安があれば相談ください。
面談は、事前予約願います。

- ・相談窓口
- ・相談会
- ・包括支援センターや専門職との連携
- ③利用促進機能
- ・後見人等候補者の選定
- ・後見人の養成や研修
- ・日常生活自立支援事業からのスムーズな移行
- ④後見人支援機能
- ・専門職や家庭裁判所との情報共有